

KOCHI 2018 ROTARY 2019 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report 第3370回 2018年11月13日 2018年11月20日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。高知RCは結婚記念日に花を贈っています。これは今から26、27年前に須藤浩一郎さんが会長で、私が親睦委員長だったときから始まったものです。それまでは、ご本人の誕生日、奥さまの誕生日、結婚記念日の3回、ロータリーグッズ



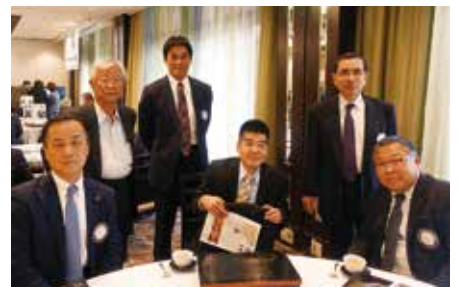
(グラス、スプーン、フォーク等)を親睦委員が選んでプレゼントしていました。実は、それが結構不評で、要らない物をもらってもしょうがない、食器棚で眠っているといた声ファイアーサイドミーティングのときにありました。だから、なくなってしまう方がいいかなと思って、私が花に切り替え

ました。それ以降、不評な意見が出ませんので、続いています。

ただ、花を贈り始めたころ残念な例がありました。お父さんが家に帰ると、奥さんが飛んで出てきて「お父さん、花ありがとう」と言うと「いや、あれはわしじゃない。高知ロータリーや」と。(これはちょっとネタっぽいですが・・・)

今でも、何となく高知RCが贈っているようなイメージがあるのかなと。ニコニコの文章を見ても「贈っていただいてありがとう」とありますが、「贈る手続きをさせていただいてありがとう」と限定した方がいいかなと思います。

本日の卓話は、弁護士の藤原充子様です。よろしく願います。



■本日のプログラム [11月20日]

会員スピーチ

日本生命保険(相)高知支社長 末松 史朗 会員
「片岡 直温と日本生命 ～土佐からはばたいた財界人～」

会 長	横 田 英 毅
副 会 長	大 久 保 千 堯
幹 事	中 島 和 代
副 幹 事	中 澤 陽 一
会報責任者	武 樋 泰 臣

● **ロータリーソング** 「奉仕の理想」

● **今週のピアノ曲** 「秋のセレナーデ」 作曲：兼田 敏
ピアノ演奏：宮地公美子会員

● **お客様**
火曜会 森本美奈子さん

● **ゲストスピーチ**

弁護士生活50年を振り返って

藤原弁護士事務所 弁護士 藤原 充子 氏

私、昨年「弁護士50年 次世代への遺言状」の上巻を、そして今年、下巻を執筆しました。

上巻には、私の先祖のルーツである兵庫県佐用郡三日月の歴史、私が生まれ育った神戸においての軍国主義教育でマインドコントロールされていた時代、女学校、旧制専門学校、を経た後、教師や三井信託銀行での勤務などを記しています。当時は、極めて女性蔑視、男女不平等の時代、特に財閥系は男女差別のひどい銀行で、私はそこで10年間勤めました。この10年の中で、法律を学ばなければならない運命を感じ、神戸大学の夜間の法学部に入りました。

そのときは、まだ弁護士になろうという気はありませんでした。ご存知のように司法試験というのは非常に難しい。まして、銀行は朝8時半から6時まで仕事がいっぱいで、働きながら学んで、受験できる時代ではありません。しかし、やはり国民のため、男女平等のためには弁護士の道を選ぶしかないと決意して、昭和36年、銀行を辞めて神戸大学大学院へ入り、司法試験を目指しました。

艱難辛苦の結果、昭和40年、司法試験に合格し、2年間の司法修習を経て弁護士になりました。今は法曹界でも、女性の裁判官、弁護士、たくさんいますが、当時は本当に珍しい存在だったと思います。

最初は大阪弁護士会の佐々木静子先生のところでイソ弁をして、高知に来る気は全くなかったのですが、運命と言いますか、司法修習時代に高知県出身の藤原 周と巡り合い、その縁で昭和43年10月に高知にまいりました。高知へ来るきっかけは、もちろん夫と知り合ったからですが、振り返ってみると、私も何某かの高知との縁があったように思えます。例えば、女学校時代の友達の両親が高知出身でしたし、銀行時代の上司も高知出身で神戸大学の卒業生でした。さらに、私が大学時代下宿していたのが、佐川の城主、深尾家の末裔の方のところでした。何か、高知という網の目で包囲されていたのではないかという気がします。



このようにして、夫とともにこの高知で法律事務所をはじめ、高知初の女性弁護士として、高知新聞などにも取り上げていただきました。世の中は、ちょうど高度成長時代に向かい、非常に活気のある企業戦士が働いていました。

高知で一番印象に残っているのは、昭和46年に起きた生コン裁判です。そのころの江の口川は、異臭のする赤茶けた泥の川でした。その江の口川に汚水を流し続けたパルプ工場の排水管に、山崎圭次さんらが生コンを詰めて操業を止め、刑事裁判になりました。その事件に4年間、私は他の弁護士とともに関与しました。もちろん、無罪になるために争いましたが、判決は有罪で罰金5万円。そのときのイタサカ裁判官は、公害の原点を暴いた山崎さんを高く評価して、罰金5万円の判決というのは無罪に等しいものでした。

高知の先駆的な事件に対する県民の戦い、裁判官の判断、これらは高く評価していいのではないかと思います。そして、これは後世に残すために書き記すべきだと思います。下巻に載せています。

その後、スモン病裁判という薬害裁判。高知の原告123名の団長として10年余り戦い、全員勝訴に導きました。証人尋問、医者や患者さんの尋問などで高知県下を随分回った思い出深い裁判です。

次に白蟻病裁判、振動障害です。提訴は昭和49年、当時の裁判官は、非常に熱心で、大柄の営林局に行って実際にチェーンソーを使って、身体にどのような障害が出るかを検証してくれました。4年後の一審判決は、安全管理義務を十分果たしていなかった国に責任があるということで、勝ちました。ところが、国が控訴し、証人十数人、学者も呼び、一人一人を鑑定、高裁でどんでん返し。それに対して、弁護団は最高裁判所へ上告。最高裁では、多少、人間の身体に支障が出て機械文明を優先するという多数意見により敗れました。そして、勝訴した一審で受け取った補償金も、争った年数に年5%の金利を付けて国に戻せという判決でした。

それから20年経って、民間労働者の裁判で、高知の勤労病院では振動障害がありという判断に対して、労働基準局はそれは関係ないと却下。それを私一人で戦い、労災



による治療費や休業損害などを認定させることができました。昔の白蟻病で惨めな思いをした裁判に一矢報いたなという思いです。

高知におられた中国の残留孤児の方達の国賠訴訟を起こしました。この裁判は負けはしましたが、高知の裁判官は「いずれはこれは政治問題として、行政的に解決すべき事案である」という付言を付けてくださいました。

この裁判は、昭和の歴史そのものであり、満州事変、敗戦までの歴史が残留孤児に凝縮されていると思います。旧満州の黒竜江省の果て古蓮は、終戦になってもまだ戦っていたところで、高知の人もいっている歴史ある土地に、私は、日中友好の碑、養父母感謝の碑を、5年ほど前に建て

てきました。そのとき、爆竹が鳴って煙が立ちこめる中に、白い蝶がひらひらと舞っている不思議な光景を見ました。2、3年後、再びその地を訪れましたが、ちょうど9月18日、満州事変が勃発した日に当たり、「9.18を忘れるな」というデモと遭遇して、私たちのバスは現地に行くことができませんでした。

中国の人は、日本が戦争の加害者であることを、今の若い人たちにも伝えていて、歴史を追うとともに被害感情は深まっています。ですから、これから、日本がどちらに向いて行くのか分かりませんが、次世代の人たちには決して戦争を起こさない運動を、ロータリーの皆さん方にもお願いしたいと思います。

● **西条RCより事務局移転のお知らせ** (平成30年12月4日より)

新住所 〒793-0027 西条市朔日市779-8 西条商工会議所3階
電話番号、FAX、メールアドレスは変更ありません。

● **幹事報告**

中村RC55周年記念週報、第40回RYLAセミナー報告書を回覧します。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	11月22日	定款第8条第1節により休会(城)	高知南RC	11月22日	ロータリー休日(阪)
高知ロイヤルRC	12月4日	ロータリー休日(旭)	高知北RC	12月17日	クリスマス夜間例会(三)
高知東RC	12月19日	忘年夜間例会(阪)	高知南RC	12月20日	年内最終夜間例会(阪)
高知中央RC	12月20日	クリスマス夜間例会(城)	高知西RC	12月21日	忘年夜間例会(三)
高知RC	12月25日	忘年夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	12月25日	クリスマス夜間例会(旭)
高知東RC	12月26日	ロータリー休日(阪)	高知南RC	12月27日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	12月27日	ロータリー休日(城)	高知西RC	12月28日	ロータリー休日(三)
高知北RC	12月31日	ロータリー休日(三)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

ニコニコ箱

- 藤原 充子 お車代を燦燦基金へ
- 横田 英毅 } 本日は高知初の女性弁護士である藤原様をお迎えしての卓話は「弁護士50年 次世代への遺言状」とい
中島 和代 } うご出版内容から、日本の女性のおかれているご体験をもとにお話いただいたことは、元気な女性会員を
多く持つ当クラブにふさわしい卓話となったと思います。土佐の高知にあって、次世代への意識を考えさせ
ていただく機会となりました。ありがとうございます。
- 森本 征彦 藤原先生、本日は卓話ありがとうございました。今は亡きご主人、周(しゅう)さんは私の高知工業高校
の大先輩です。それに工業高校土木科卒、独学で司法試験合格、伝説の先輩です。いごっそう弁護士と
して活躍された周先輩は、後輩として誇りに思います。本日、藤原先生の卓話も感銘しました。お礼にニ
コニコします。
- 高橋 淳二 藤原充子先生との付き合いは古く50年以上になります。本日は素晴らしい卓話をしていただき、感謝を込
めてニコニコします。
- 小笠原晃男 } 11月4日(日)に開催いたしました“わくわくワークるんだ商店街”にご参加いただきました会員企業の皆さ
安藤 一臣 } ま、本当にありがとうございました。今年も真剣に働く子どもたちを見ることができ、大変感動しました。本
日は「いいひぎの日」です、皆さん、ひぎを労りましょう。
- 中村 裕司 秋の珍事。一昨日の33ゴルフで優勝してしまいました。同伴の森本征彦さんからアドバイスをもらい、後半
パットがボコボコ入るようになり、トータル89点。本年のベストスコアでした。本日は所用のため例会を欠
席し、皆さまにドヤ顔を見せられないのが残念です。
- 森 由枝 久しぶりに今日車で駐車しようとバックをしていると、柱に当てそうになりましたが、尾崎さんに助けられま
した。また、1ヵ月例会を休みましたことも含めニコニコします。
- 君波 真 妻の誕生日に花を贈る手配をしていただき、誠にありがとうございました。当日わざわざ東京に帰ったので
すが、その場でけんかとなり、2日間ほとんど口もきかずに高知に戻ってきました。トホホ・・・。
- 中澤 陽一 先日は妻の誕生日に花束を贈る段取りをしていただきありがとうございました。横田会長、この文章に間違
いがあれば改めてご教授ください。

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メークアップ	出席率
11月13日	(-5)92	62	15	10	82.76
10月30日	ロータリー休日				

● 累計額 [11月13日現在]

ニコニコ箱	501,000円	ロータリー燦燦基金	192,719円	ポリオ募金	170,100円
-------	----------	-----------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [11月27日]

会員スピーチ
アサヒビール(株) 高知支社長
中林 圭 会員
「高知県の近代史とアサヒビール」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス http://www.221.ne.jp/kochirc/